

■ 総論

第1章 中薬の起源と中薬学的发展 1

第2章 中薬の産地と採集 3

2・1 産地	3
2・2 採集	3
2・2・1 全草類	3
2・2・2 葉類	3
2・2・3 花類	3
2・2・4 果実と種子類	4
2・2・5 根と根茎類	4
2・2・6 樹皮と根皮類	4

第3章 中薬の炮制 5

3・1 炮制の目的	5
3・2 炮制の方法	5
3・2・1 修治	5
3・2・2 水製処理	6
3・2・3 火製	6
3・2・4 水火処理	8
3・2・5 その他の炮制	8

第4章 中薬の性能 9

四気と五味	
4・1 四気	9
4・2 五味	9
4・3 昇降浮沈	11
4・4 帰経	12
4・5 有毒と無毒	13

第5章 中薬の応用 14

5・1 七情と配合	14
1 単行	14
2 相須	14
3 相使	14
4 相畏	15
5 相殺	15
6 相惡	15
7 相反	15
5・2 使用禁忌	16
5・2・1 配合禁忌	16
5・2・2 妊娠用薬禁忌	16
5・2・3 服薬期間中の食物禁忌	16
5・3 生薬の用量	17
5・4 生薬の用法	18
5・4・1 煎薬法	18
5・4・2 服薬方法	19
5・4・3 用法	20

■ 各論

第1章 解表薬 (げひょうやく) 21

1・1 辛温解表薬 (しんおんげひょうやく)	21
麻黄 (まおう)	21
桂枝 (けいし)	22
紫蘇 (しそ)	23
生姜 (しょうきょう)	24
香薷 (こうじゅ)	24
荊芥 (けいがい)	25
防風 (ぼうふう)	25
羌活 (きょうかつ)	26
白芷 (びやくし)	27
藁本 (こうほん)	27
蒼朮子 (そうじし)	28
辛夷 (しんい)	28
葱白 (そうはく)	29

1・2 辛涼解表薬 (しんりょうげひょうやく)	29
薄荷 (はっか)	29

牛蒡子 (ごぼうし)	30
蝉蛻 (せんだつ)	30
淡豆豉 (たんとうし)	31
附 大豆黄卷 (だいずこうけん)	32
桑葉 (そうよう)	32
菊花 (きっか)	33
附 野菊花 (のぎくか)	33
蔓荊子 (まんけいし)	33
葛根 (かっこん)	34
附 葛花 (かっか)	35
柴胡 (さいこ)	35
升麻 (しょうま)	36
浮萍 (ふひょう)	36
木賊 (もくぞく)	37

第2章 清熱薬 (せいねつやく) 38

2・1 清熱瀉火薬 (せいねつしゃかやく) 39

石膏 (せっこう)	39
知母 (ちも)	40
芦根 (ろこん)	40
天花粉 (てんかふん)	41
竹葉 (ちくよう)	41
淡竹葉 (たんちくよう)	42
梔子 (しし)	42
夏枯草 (かごそう)	43
寒水石 (かんすいせき)	44
鴨跖草 (おうせきそう)	44
谷精草 (こくせいそう)	44
蜜蒙花 (みつもうか)	45
青箱子 (せいしょうし)	45

2・2 清熱燥湿薬 (せいねつそうしつやく) 46

黄芩 (おうごん)	46
黄连 (おうれん)	47
黄柏 (おうばく)	48
竜胆草 (りゅうたんそう)	48
苦参 (くじん)	49

2・3 清熱涼血薬 (せいねつりょうけつやく) 50

犀角 (さいかく)	50
附 水牛角 (すいぎゅうかく)	50
生地黄 (しょうじおう)	51
玄参 (げんじん)	51
牡丹皮 (ぼたんぴ)	52
赤芍 (せきしゃく)	53
紫草 (しそう)	54

2・4 清熱解毒薬 (せいねつげどくやく) 54

金銀花 (きんぎんか)	55
附 忍冬藤 (にんとうどう)	55
連翹 (れんぎょう)	55
蒲公英 (ほこうえい)	56
紫花地丁 (しかじちよう)	57
大青葉 (だいせいよう)	57
附 板藍根 (ばんらんこん)	58
青黛 (せいたい)	58
穿心蓮 (せんしんれん)	59
牛黄 (ごおう)	59
蚕休 (そうきゅう)	60
拳参 (けんじん)	61
半边蓮 (はんぺんれん)	61
土茯苓 (どぶくりょう)	61
魚腥草 (ぎょせいそう)	62
射干 (やかん)	63
山豆根 (さんずこん)	63
馬勃 (ばぼつ)	64
馬齒莧 (ばしけん)	64
白頭翁 (はくとうおう)	64
秦皮 (しんぴ)	65
鴉胆子 (あたんし)	65

紅藤 (こうとう)	66
敗醬草 (はいしょうそう)	66
百花蛇舌草 (びゃっかじゃぜつそう)	67
熊胆 (ゆうたん)	67
白薇 (びやくれん)	68
白鮮皮 (はくせんび)	68
漏芦 (ろうろ)	69
山慈姑 (さんじこ)	69
四季青 (しきせい)	69
地錦草 (ちきんそう)	70
緑豆 (りょくず)	71

2・5 清虚熱薬 (せいきよねつやく) 71

青蒿 (せいこう)	71
白薇 (びやくび)	72
地骨皮 (じこっぴ)	73
銀柴胡 (ぎんさいこ)	73
胡黄连 (こおうれん)	74

第3章 瀉下薬 (しゃげやく) 75

3・1 攻下薬 (こうげやく) 75

大黄 (だいおう)	75
芒硝 (ぼうしょう)	77
番瀉葉 (ばんしゃよう)	77
芦荟 (ろかい)	78

3・2 潤下薬 (じゅんげやく) 78

麻子仁 (ましにん)	79
郁李仁 (いくりにん)	79

3・3 峻下逐水薬 (しゅんげちくすいやく) 80

甘遂 (かんつい)	80
大戟 (だいげき)	80
芫花 (げんか)	81
巴豆 (はず)	81
牽牛子 (けんごし)	82
商陸 (しょうりく)	83
千金子 (せんきんし)	83

第4章 祛風湿薬 (きよふうしつやく) 85

独活 (どくかつ)	85
威靈仙 (いれいせん)	86
防己 (ぼうい)	86
秦艽 (じんぎょう)	87
豨薟草 (きれんそう)	87
臭梧桐 (しゅうごどう)	88
木瓜 (もっか)	88
絡石藤 (らくせきとう)	89
徐長卿 (じょちょうけい)	89
桑枝 (そうし)	90
桑寄生 (そうきせい)	90
五加皮 (ごかひ)	91
虎骨 (ここつ)	91
百花蛇 (びゃっかだ)	91
附 鳥梢蛇 (うしゅうだ)	92
附 蛇脱 (だだつ)	92
海桐皮 (かいとうひ)	92
蚕沙 (さんしゃ)	93
尋骨風 (じんこつふう)	93
海風藤 (かいふうとう)	93
千年健 (せんねんけん)	94
松節 (しょうせつ)	94

第5章 芳香化湿薬 (ほうこうかしつやく) 95

蒼朮 (そうじゅつ)	95
厚朴 (こうぼく)	96
附 厚朴花 (こうぼくか)	96
藿香 (かっこう)	96
佩蘭 (ばいらん)	97
砂仁 (しゃにん)	98

附 砂仁殼 (しゃにんかく)	98
百豆冠 (びやくずく)	98
附 豆蔻殼 (ずくかく)	99
草豆冠 (そうずく)	99
草果 (そうか)	100

第6章

利水滲湿薬 (りすいしんしつやく) 101

茯苓 (ぶくりょう)	101
附 茯苓皮 (ぶくりょうひ)	102
猪苓 (ちよれい)	102
沢瀉 (たくしゃ)	102
薏苡仁 (よくいにん)	103
車前子 (しゃぜんし)	104
附 車前草 (しゃぜんそう)	104
滑石 (かつせき)	104
木通 (もくつう)	105
通草 (つうそう)	106
金錢草 (きんせんそう)	106
海金砂 (かいきんしゃ)	106
附 海金沙藤 (かいきんしゃとう)	107
石葦 (せきい)	107
葶藶 (ひかい)	108
茵陳蒿 (いんちんこう)	108
地膚子 (じふし)	109
冬瓜皮 (とうがひ)	109
附 冬瓜子 (とうがし)	109
胡芦 (ころ)	110
赤小豆 (せきしょうず)	110
沢漆 (たくしつ)	111
篇蓄 (へんちく)	111
瞿麦 (くばく)	112
灯心草 (とうしんそう)	112
冬葵子 (とうきし)	113

第7章 温裏薬 (おんりやく) 114

附子 (ぶし)	114
附 烏頭 (うず)	115
附 川烏頭 (せんうず)	115
附 草烏頭 (そううず)	115
乾姜 (かんきょう)	116
附 炮姜 (ほうきょう)	116
肉桂 (にっけい)	116
吳茱萸 (ごしゅゆ)	117
細辛 (さいしん)	118
花椒 (かしょう)	119
附 椒目 (しょうもく)	120
葶撥 (ひつはつ)	120
葶澄茄 (ひっしょうか)	120
丁香 (ちようこう)	121
高良姜 (こうりょうきょう)	121
小茴香 (しょうういきょう)	122
附 八角茴香 (はっかくういきょう)	122
胡椒 (こしょう)	122

第8章 理気薬 (りきやく) 123

橘皮 (きつび)	123
附 橘核 (きつかく)	124
附 橘絡 (きつらく)	124
附 橘葉 (きつよう)	125
附 化橘紅 (かきつこう)	125
青皮 (せいひ)	125
枳実 (きじつ)	126
附 枳殼 (きこく)	127
佛手 (ぶしゅ) (仏手)	127
附 仏手花 (ぶしゅか)	127
香櫞 (こうえん)	127
木香 (もっこう)	128
香附 (こうぶ)	129

烏薬 (うやく)	129
沈香 (じんこう)	130
川椒子 (せんれんし)	131
荔枝核 (れいしかく)	131
青木香 (せいもっこう)	132
薤白 (がいはく)	132
檀香 (だんこう)	133
刀豆 (とうず)	133
柿蒂 (してい)	134
甘松 (かんしょう)	134
玫瑰花 (まいかいか)	135
九香虫 (きゅうこうちゅう)	135

第 9 章 消食薬 (しょうしょくやく) 136

山楂子 (さんざし)	136
神曲 (しんきく)	137
麦芽 (ばくが)	137
谷牙 (こくが)	138
莱菔子 (らいふくし)	138
鷄内金 (けいなきん)	139

第 10 章 駆虫薬 (くちゅうやく) 140

使君子 (しくんし)	140
苦楝皮 (くれんぴ)	141
檳榔 (びんろう)	141
附 大腹皮 (だいふくひ)	142
南瓜子 (なんかし)	142
鶴草牙 (かくそうが)	143
雷丸 (らいがん)	143
鶴虱 (かくしつ)	143
榧子 (ひし)	144
蕪荑 (ぶい)	144
貫衆 (かんじゅう)	145

第 11 章 止血薬 (しけつやく) 146

大薊 (だいけい)	146
小薊 (しょうけい)	147
地榆 (ちゆう)	147
苧麻根 (ちよまこん)	148
紫珠 (しじゆ)	148
白茅根 (はくぼうこん)	149
附 白茅花 (はくぼうか)	149
槐花 (かいか)	150
附 槐角 (かいかく)	150
側柏葉 (そくはくよう)	150
仙鶴草 (せんかくそう)	151
白及 (びやくきゆう)	152
棕櫚炭 (しゆるたん)	152
血余炭 (けつよたん)	153
三七 (さんしち)	153
附 菊葉三七 (きくようさんしち)	154
附 景天三七 (けいてんさんしち)	154
茜草 (せいそう)	154
蒲黄 (ほおう)	155
花蕊石 (かざいせき)	155
艾葉 (がいよう)	156
灶心土 (そうしんど)	156
黄土 (おうど)	156
羊蹄 (ようてい)	157
藕節 (ぐうせつ)	157

第 12 章

活血祛瘀薬 (かっけつきよおやく) 159

川芎 (せんきゆう)	160
乳香 (にゆうこう)	161
没薬 (もつやく)	161
延胡索 (えんごさく)	162
鬱金 (うこん)	163
姜黄 (きょうおう)	163

我朮 (がじゅつ)	164
三棱 (さんりょう)	165
丹参 (たんじん)	165
虎杖 (こじょう)	166
益母草 (やくもそう)	167
附 芫蔚子 (じゅういし)	168
鶏血藤 (けいけつとう)	168
桃仁 (とうにん)	168
紅花 (こうか)	169
番紅花 (ばんこうか)	170
五靈脂 (ごれいし)	170
牛膝 (ごしつ)	171
附 土牛膝 (どごしつ)	172
穿山甲 (せんざんこう)	172
廩虫 (しゃちゅう)	173
水蛭 (すいてつ)	173
虻虫 (ぼうちゅう)	174
降香 (こうこう)	174
沢蘭 (たくらん)	175
月季花 (げっきか)	175
凌霄花 (りょうしょうか)	176
自然銅 (しぜんどう)	176
王不留行 (おうふるぎょう)	177
劉寄奴 (りゅうきど)	177
蘇木 (そぼく)	178
乾漆 (かんしつ)	178

第13章

化痰止咳平喘薬 (かたんへいぜんやく) 180

13・1 化痰薬 (かたんやく) 181

半夏 (はんげ)	181
天南星 (てんなんしょう)	182
附 胆南星 (たんなんしょう)	183
白附子 (はくぶし)	183
白芥子 (はくがいし)	183
皂莢 (そうきょう)	184
附 皂角刺 (そうかくし)	185
桔梗 (ききょう)	185
旋覆花 (せんぷくか)	186
附 金沸草 (きんふつそう)	186
白前 (びやくぜん)	187
前胡 (ぜんこ)	187
栝楼 (かる)	187
貝母 (ばいも)	188
天竹黄 (てんじくおう)	189
竹茹 (ちくじょ)	190
竹瀝 (ちくれき)	190
浮海石 (ふかいせき)	191
海蛤殼 (かいごうかく)	191
礞石 (もうせき)	192
海藻 (かいそう)	193
昆布 (こんぶ)	193
黄蘗子 (おうやくし)	194
胖大海 (はんだいかい)	194
猪胆汁 (ちよたんじゅう)	195

13・2 止咳平喘薬 (しがいへいぜんやく) 195

杏仁 (きょうにん)	195
附 甜杏仁 (てんきょうにん)	196
百部 (びやくぶ)	196
紫苑 (しおん)	197
款冬花 (かんとうか)	197
蘇子 (そし)	198
桑白皮 (そうはくひ)	198
葶藶子 (ていれきし)	198
枇杷葉 (びわよう)	199
馬兜鈴 (ばとうれい)	200
白果 (はくか)	200
附 銀杏葉 (ぎんきょうよう)	201

第14章 安神薬 (あんじんやく) 202

朱砂 (しゅしゃ)	202
磁石 (じせき)	203
竜骨 (りゅうこつ)	204
附 竜齒 (りゅうし)	204
琥珀 (こはく)	204
酸棗仁 (さんそうにん)	205
柏子仁 (はくしにん)	206
遠志 (おんじ)	206
合歡皮 (ごうかんひ)	207
附 合歡花 (ごうかんか)	207

第15章

平肝息風薬 (へいかんそくふうやく) 208

羚羊角 (れいようかく)	208
附 山羊角 (さんようかく)	209
石決明 (せつげつめい)	209
牡蠣 (ぼれい)	210
珍珠 (ちんじゆ)	211
珍珠母 (ちんじゆも)	211
玳瑁 (たいまい)	212
紫貝齒 (しばいし)	212
代赭石 (たいしゃせき)	213
釣藤 (ちょうとう)	213
天麻 (てんま)	214
刺蒺藜 (しじつり)	215
決明子 (けつめいし)	215
穉豆衣 (りよずい)	216
全蝎 (ぜんかつ)	216
蜈蚣 (ごしょう)	217
白僵蚕 (びやくきょうさん)	217
地竜 (じりゅう)	218
螺布麻 (らふま)	219

第16章 開竅薬 (かいきょうやく) 220

麝香 (じゃこう)	220
冰片 (ひょうへん)	221
蘇合香 (そごうこう)	222
石菖蒲 (せきしょうぶ)	222

第17章 補虚薬 (ほきょやく) 224

17・1 補気薬 (ほきやく) 224

人参 (にんじん)	225
附 人参葉 (にんじんよう)	226
西洋参 (せいようじん)	227
党参 (とうじん)	227
太子参 (たいしじん)	228
黄耆 (おうぎ)	228
白朮 (びやくじゆつ)	230
山薬 (さんやく)	231
扁豆 (へんず)	232
附 扁豆衣 (へんずい)	232
附 扁豆花 (へんずか)	232
甘草 (かんぞう)	233
大棗 (たいそう)	234
膠飴 (こうい)	235
蜂蜜 (ほうみつ)	235

17・2 補陽薬 (ほようやく) 236

鹿茸 (ろくじょう)	237
附 鹿角 (ろっかく)	238
附 鹿角膠 (ろっかくきょう)	238
附 鹿角霜 (ろっかくそう)	238
巴戟天 (はげきてん)	238
肉蓯蓉 (にくじゅうよう)	239
仙茅 (せんぼう)	240
淫羊藿 (いんようかく)	240
胡芦巴 (ころは)	240

杜仲 (とちゅう)	241
続断 (ぞくだん)	242
狗脊 (くせき)	242
骨碎補 (こつさいほ)	243
補骨脂 (ほこつし)	244
益智仁 (やくちにん)	244
冬虫夏草 (とうちゅうかそう)	245
蛤蚧 (ごうかい)	245
胡桃肉 (ことうにく)	246
紫河車 (しかしゃ)	246
附 臍帶 (さいたい)	247
菟絲子 (としし)	247
沙苑子 (しゃえんし)	248
鎖陽 (さよう)	249
黄狗脊 (おうくせき)	249
蕤子 (きゅうし)	249
陽起石 (ようきせき)	250

17・3 補血薬 (ほけつやく) 250

当归 (とうき)	251
熟地黄 (じゅくじおう)	252
何首烏 (かしゅう)	253
附 夜交藤 (やこうとう)	253
白芍 (びやくしゃく)	253
阿膠 (あきょう)	254
竜眼肉 (りゅうがんにく)	255

17・4 補陰薬 (ほいんやく) 256

沙参 (しゃじん)	256
麦門冬 (ばくもんどう)	257
天門冬 (てんもんどう)	258
石斛 (せつこく)	258
玉竹 (ぎょくちく)	259
黄精 (おうせい)	260
百合 (びやくごう)	260
枸杞子 (くこし)	261
桑椹 (そうじん)	261
墨旱蓮 (ぼくかんれん)	262
旱蓮草 (かんれんそう)	262
女貞子 (じょていし)	262
龜板 (きばん)	263
鼈甲 (べっこう)	264
黒脂麻 (こくしま)	264

第18章 収澁薬 (しゅうじゅうやく) 266

五味子 (ごみし)	266
烏梅 (うばい)	267
五倍子 (ごばいし)	268
浮小麦 (ふしょうばく)	269
附 小麦 (しょうばく)	269
糯稻根鬚 (じゅとうこんし)	270
麻黄根 (まおうこん)	270
椿皮 (ちんぴ)	271
石榴皮 (せきりゅうひ)	271
訶子 (かし)	272
肉豆蔻 (にくぞく)	272
赤石脂 (しゃくせきし)	273
禹余糧 (うよりょう)	273
罌粟殼 (おうぞくかく)	274
蓮子 (れんし)	275
附 蓮須 (れんす)	275
附 蓮子心 (れんししん)	275
附 蓮房 (れんぼう)	276
附 荷葉 (かよう)	276
芡実 (けんじつ)	276
山茱萸 (さんしゅう)	277
金桜子 (きんおうし)	277
桑螵蛸 (そうひょうしょう)	278
覆盆子 (ふくぼんし)	278
烏賊骨 (うぞくこつ)	279

第 19 章 涌吐薬 (ようとやく) 280

瓜蒂 (かてい)	281
常山 (じょうさん)	282
附 蜀漆 (しよくしつ)	282
胆礬 (たんばん)	282
藜芦 (りろ)	283

第 20 章 外用薬 (がいようやく) 284

硫黄 (いおう)	284
雄黄 (ゆうおう)	285
砒石 (ひせき)	285
輕粉 (けいふん)	286
鉛丹 (えんたん)	286
炉甘石 (ろかんせき)	287
硼砂 (ほうしゃ)	288
明礬 (みょうばん)	288
皂礬 (そうばん)	289
大蒜 (たいさん)	290
斑蝥 (はんみょう)	291
蟾酥 (せんそ)	291
馬錢子 (ばせんし)	292
蛇床子 (じゃしょうし)	293
露蜂房 (ろほうぼう)	293
木芙蓉葉 (もくふようよう)	294
血竭 (けつげつ)	294
樟腦 (しょうのう)	295
大風子 (だいふうし)	296
木槿皮 (もくきんぴ)	296
松香 (しょうこう)	296
孩児茶 (かいじちゃ)	297